

広報 徳之島

Tokunoshima Town public relations

2022

12

No.583



【特集】 まちの話題拡大版 (第1回オープンウォーター
スイミング徳之島大会 など)



伝統芸能をした亀津浜踊り保存会の皆さん

亀津浜踊り保存会、県民文化フェスタへ出演

「県民文化フェスタ in あまみ 2022」が10月16日、奄美市名瀬の奄美文化センターで開催され、本町から亀津浜踊り保存会が出演しました。同フェスタが奄美群島で開催されるのは今回が初となり、会場には800人以上が来場。ステージでは亀津浜踊り保存会を含め、群島各地から10団体が参加し伝統芸能を披露しました。コロナ禍が続く亀津浜踊りを披露する機会が減る中、同保存会の皆さんは生き生きと歌い踊り、会場からは大きな拍手が送られました。



新庁舎での業務開始を記念し贈呈

保険代理業3社、町へ電動車いす5台を贈呈

町役場で10月14日、高齢者や障がい者用電動車いすの贈呈式がありました。電動車いすを贈呈していただいたのは、(株)ゆいわーく(本社・東京都杉並区、吉本英代表取締役)、(有)盛保険事務所(本社・本町亀津、盛勇樹代表取締役)、奄美産商(株)(本社・奄美市、萩原悦子代表取締役)の3社。贈呈式ではゆいわーく代表取締役の吉本氏(徳之島町出身)が代表し、今年度贈呈の2台、次年度以降に贈る1台ずつ計5台の目録を高岡町長へ手渡しました。



専門家と語り合うサイエンスカフェ



水中遺跡の専門や3町の文化財担当者が登壇

徳之島3町合同で水中遺跡シンポジウム開催

徳之島3町合同の水中遺跡シンポジウム「海の中(うんなる)、こんなになつてゐるつちよつ!!!」(海の中にしずむ、いせきを知ろう)が10月22日、伊仙町のほーらい館で開催されました。日本でも知られている埋蔵文化財約46万8千ヶ所のうち、水中遺跡はわずかに387ヶ所。また日本の約8割の自治体が地元の水中遺跡を把握していない中、國學院大学研究開発推進機構の池田教授は「徳之島3町の取り組みは日本のトップランナー」と講演。同日はダイバー体験や展示、専門家と来場者が語り合う「サイエンスカフェ」なども実施されました。



徳之島町の海で見つかった碇石

まちの話題



健康増進や子育て支援等の7項目で連携

第一生命保険㈱と本町が包括連携協定を締結

町役場で10月26日、第一生命保険㈱と本町との包括連携協定締結式がありました。協定は地域社会の発展と町民サービスの向上が目的。協定内容は▽健康増進▽子育て支援・保育対策▽青少年の育成・教育▽高齢者の支援▽スポーツの振興▽環境保全など、7項目の分野で連携して事業を実施予定。第1弾の事業として、本町家庭教育支援チーム「つむぎたい」が実施する次世代育成講座（パパママ体験講座）の実施が予定されています。



國元氏（写真中央右）と亘氏（写真右）

本町亀津出身の國元氏・亘氏、町へ寄附金贈呈

10月22日、(尙正栄工業（本社・大阪府豊中市）の國元正俊代表取締役、富士エネルギー㈱（本社・鹿児島市）の亘元明会長が町長を敬訪問し、本町へ寄附金をいただきました。國元氏、亘氏は、ともに本町亀津地区のご出身。「徳之島を離れて年をとればとるほど、故郷への強い望郷の念に駆られます。徳之島の未来へ向けて立派な庁舎もでき、何かできることを気持ちだけでも」と話され、高岡町長へ寄附金を手渡しました。



大型輸送ヘリコプターでの人員空輸訓練

航空自衛隊も参加し徳之島3町防災訓練実施

徳之島3町防災訓練が10月29日、町健康の森総合運動公園陸上競技場でありました。各町の防災担当者や徳之島地区消防組合、航空自衛隊南西航空方面隊など関係者約100人が訓練に参加。災害時を想定した大型輸送ヘリコプターでの人員空輸訓練のほか、消防・救急車両の試乗やAED（自動体外式除細動器）講習等の消防士訓練体験、自衛隊南西航空音楽隊の演奏会もあり、会場に訪れた一般の来場者も、楽しみながら防災意識を高めました。



出産祝金を贈呈された皆さん

出産祝金贈呈式、新生児32名対象で今年度最多

今年度3回目となる出産祝金の贈呈式が10月25日、町生涯学習センターでありました。今回祝金を贈呈された新生児は32名。これまで行った贈呈式の中で最も多くの新生児が対象となり、「子宝の島」徳之島の嬉しいニュースとなりました。出産祝金は全国からのふるさと納税による「ふるさと思いやり基金」が活用され、支給額は第1子が10万円、第2子15万円、第3子25万円、第4子35万円、第5子45万円、第6子以降の出産については1子ごとに50万円となっています。



亀津中、徳之島高校の生徒も合同で演奏

陸上自衛隊音楽隊、島しよ演奏会in徳之島開催

陸上自衛隊第8師団第8音楽隊による『島しよ演奏会in徳之島』が11月9日、町文化会館でありました。当日の会場は満員御礼。ソロ演奏や歌・ダンス、コントも交えたバラエティに富んだ内容で、パフォーマンスのたび客席からは惜しみない拍手が送られました。プログラムの終盤では亀津中学校と徳之島高校の生徒も加わり合同演奏。会場は大いに盛り上がりました。また同日は、町保健センター駐車場で陸上自衛隊の戦車や装甲車など、普段見る機会の少ない特殊な車両も展示されました。



手々民芸保存会の皆さんが参加

手々ムチタボリ、奄美パーク20周年イベントで披露

10月29日・30日の2日間、『奄美群島 伝統芸能の祭典 島々の饗宴』が奄美市の奄美パークでありました。同イベントは奄美パーク開園20周年記念として開催され、奄美群島12市町村から団体が参加。本町からは手々民芸保存会の皆さんが参加し、本町指定民俗文化財の伝統芸能『ムチタボリ』を披露しました。ムチタボリは例年8月15日に手々集落で行われていますが、近年は新型コロナウイルスの影響で行事が中止に。久しぶりに人前で披露する機会となりました。



会場には町のマスコットまぶる君の姿も



大勢の家族連れで賑わった会場

ハロウィンイベント2022、家族連れで大賑わい

『ハロウィンイベント2022』が10月30日、町生涯学習センターでありました。主催の町教育委員会や子ども会育成連絡協議会、ジュニア・リーダークラブ「ていだまい隊」、家庭教育支援チーム「つむぎたい」などのメンバーが、ハロウィンにちなんだ工作やハーバリウム体験、バルーンアート、ポップコーンなど、様々なコーナーを担当しておもてなし。新型コロナウイルス等の影響で様々な行事が延期や中止となる中、子どもたちが楽しめるイベントが久しぶりに開催されたこともあり、会場はたくさんさんの親子連れで賑わいました。



会場には様々な体験ブースが



『第1回オープンウォータースイミング徳之島大会』が11月5日、6日の2日間にかけて、本町山漁港で開催されました。両日とも、参加者を含め大会関係者でビーチクリーン後に競技を開始。初日は10km競技、2日目は5km、3km、1km競技が実施され、延べ約100人がエントリーしました。10km競技は波や風の影響を受けリタイアも出る厳しいコンディションの中、トップ選手は2時間強ほどでゴール。2日目の競技も順調に進み、ゴール付近では応援に駆けつけた来場者のほか、ゴールした出場選手が競技中の選手を応援する光景も見られ、心温まる第1回記念大会となりました。



新規採用職員紹介



今年度4月及び10月に新たに採用された12名の職員が勤務しております。町民の皆様、よろしくお願いいたします。



社会教育課 なごし わかな
名越 稚菜



建設課 たいら りょう
(地籍調査室) **泰良 亮**



地域営業課 かばやま あかね
栂山 茜



介護福祉課 まさだ むさし
政田 武蔵



学校教育課 たなか だいち
田中 大地



建設課 こうだ しゅうへい
幸田 崇平



健康増進課 まつやま まみ
(保健センター) **松山 真美**



農林水産課 つちもち ひろや
土持 浩也



農林水産課 ごうの ひとみ
郷野 瞳



社会教育課 みはら よしき
三原 義己



介護福祉課 とよやま りゅうのすけ
豊山 龍乃資



介護福祉課 さたけ かつみ
佐武 克海

町からのお知らせ

ごみの処理について事前に確認しましょう



粗大ごみ収集・クリーンセンターへのごみ搬入等について

問 住民生活課 ☎ 0997-82-1114 徳之島愛ランドクリーンセンター ☎ 0997-81-7180

○ 12月の粗大ごみ収集について

12月			
21日 (水)	17日 (土)	16日 (金)	14日 (水)
南区・中区・北区	尾母・南原 東区・白井・大原・	神之嶺 亀徳・徳和瀬・諸田・	金見・手々 母間・花徳・轟木・畦・山・ 井之川・旭ヶ丘・下久志・

左記の日程で粗大ごみの収集を行います。粗大ごみシールを貼りお名前をご記入のうえ、指定された日に収集場所へ出してください。粗大ごみシールは町住民生活課・花徳支所で販売しています。

粗大ごみシール大（1人で持ち運びできない物）…500円

粗大ごみシール小（1人で持ち運びできる物）…250円

※テレビ・冷蔵庫・洗濯機・衣類乾燥機・エアコン・パソコンはリサイクル品のため、ごみの収集は行いません。家電取扱業者に委託する等、適切な処理をお願いします。

○ 愛ランドクリーンセンターの年末年始営業日について

1月					12月								
5日 (木)	4日 (水)	3日 (火)	2日 (月)	1日 (日)	31日 (土)	30日 (金)	29日 (木)	28日 (水)	27日 (火)	26日 (月)	25日 (日)	24日 (土)	23日 (金)
通常営業	通常営業	休業日	休業日	休業日	休業日	午前中営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業	通常営業

○ごみの搬入には、一般廃棄物搬入許可書が必要です。事前に役場住民生活課・花徳支所又は徳之島愛ランドクリーンセンターで申請してください。役場での申請は12月28日(水)までです。

○ごみは必ず分別して出してください。未分別のごみについては受入れません。

○ごみの分別方法は、各家庭に配布されている手引書又は徳之島愛ランド広域連合公式ホームページ（右記QRコード）内の「ごみの分け方・出し方」をご覧ください。



生ごみ処理容器「キエーロ」を販売しています

「キエーロ」は電力を使わずに、土や太陽等の力で生ごみを堆肥化する小型生ごみ処理容器です。町シルバー人材センター（☎ 0997-82-2772）で販売しています。ぜひお買い求めください。

【販売価格】1,500円（※容器のみ。黒土は別途購入してください。）

使用する前に確認を



離島航空割引カードの有効期限について

問 住民生活課 ☎ 0997-82-1114

- 離島航空割引カードを使用される予定のある方は、カードの有効期限を必ずご確認ください。飛行機や船に搭乗する際には、離島航空割引カードの提示が必要です。
- 有効期限が切れている場合は通常料金となりますので、ご確認の上、写真（上半身、縦3cm、横2.5cm）及び運転免許証等の本人確認書類を持参いただき、更新・再発行の手続きを行ってください。
- 長期休暇中や土・日・祝日は、カードの更新・発行などはできません。



受け取りは希望日の2日前までに住民生活課へ電話でご予約ください



マイナンバーカード業務の窓口開設時間の延長について

問 住民生活課 ☎ 0997-82-1114

以下の内容で、マイナンバーカード業務に関する窓口開設時間の延長を実施します。マイナンバーカード受け取りについては完全予約制となりますので、受け取り希望の方は住民生活課へ事前にご連絡ください。その他の取り扱い業務に関しては予約なしでの対応が可能です。お気軽にご利用ください。

- 受取場所＝徳之島町役場 2階住民生活課
- 取り扱い業務
 - ・マイナンバーカードの受け取り及び申請について
 - ・電子証明書更新、新規発行
 - ・マイナンバーカード暗証番号再設定
 - ・マイナンバーカード券面記載事項更新
 - ・その他マイナンバーカードに係る手続き

実施日時		
12月	7日(水)	17:15～19:00
	10日(土)	10:00～17:00
	14日(水)	17:15～19:00
	18日(日)	10:00～17:00
	21日(水)	17:15～19:00

- 備考
 - ・マイナンバーカード受け取りについては完全予約とさせていただきます。
 - ・予約の際は住民生活課（☎ 0997-82-1114）にご希望日の2日前までにご連絡ください。
 - ・予約の状況によっては、ご希望の時間帯に対応できないことがあります。あらかじめご了承ください。
 - ・上記取り扱い業務以外の住民異動届、各種証明書の発行、印鑑登録、離島割引カードの発行等はできませんのでご了承ください。

町からのお知らせ

事前にご予約をお願いします



年金相談所の開設について

問 住民生活課 国民年金係 ☎ 0997-82-1114

以下の日程で、年金相談所を開設します。相談は予約制です。

相談を受けられる方は住民生活課国民年金係までお申し込みください。

また、ご来場の際は、年金手帳やねんきん定期便、運転免許証など、身分確認ができる書類をご持参ください。

- 日時＝令和4年12月7日（水）午後1時～5時
令和4年12月8日（木）午前9時～正午

- 場所＝町役場3階会議室

- 相談内容

10年短縮による年金請求のこと。

国民年金、厚生年金船員保険等の年金制度全般に関すること。

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止となる場合があります。



戦没者等のご遺族の皆様へ



第十一回特別弔慰金請求手続きのお忘れはございませんか？

問 住民生活課 国民年金係 ☎ 0997-82-1114 花徳支所 ☎ 0997-84-0048

第十一回特別弔慰金の請求期限が、令和5年3月31日までとなっています。請求期間を過ぎると弔慰金を受けることができなくなりますのでご注意ください。

- 支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、令和2年4月1日（基準日）において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人にご遺族の代表として支給します。

1. 令和2年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方。
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の①父母、②孫、③祖父母、④兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより順番が入れ替わります。

4. 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

- 支給内容＝額面25万円、5年償還の記名国債

- 請求窓口＝住民生活課国民年金係、花徳支所（住民登録のある市町村が請求窓口となります）

- 留意事項

特別弔慰金は、ご遺族を代表するお一人が受け取るものです。ご遺族間の調整は、記名国債を受け取った方が責任を持って行うことになります。

助成を受けるには登録申請が必要です



満 75 歳以上の方へ、町内区間のバス運賃全額助成のお知らせ

問 介護福祉課 ☎ 0997-82-1115

町内在住の満 75 歳以上の方を対象に、町内区間のバス運賃が全額無料になる「敬老バス乗車受給資格証」の申請を受け付けています。

助成を受けるには登録申請が必要です。**顔写真 (2.5cm × 2.5cm)** と**印鑑**をご持参の上、介護福祉課または花徳支所で申請してください。



要領をご確認のうえ申請してください



令和 5 年度建設工事入札参加資格審査申請書の受付について

問 建設課 ☎ 0997-82-1155

徳之島町が発注する建設工事、測量、建設コンサルタント業務、物品等の一般（指名）競争入札に参加を希望される方は、以下の内容をご確認のうえ申請してください。

- 受付期間＝令和 5 年 1 月 4 日～令和 5 年 3 月 31 日まで（土、日、祝祭日は除く）
（※郵送による提出の場合は、令和 5 年 3 月 31 日当日の消印まで有効とします。）
新規の申請については上記の受付期間によらず随時受付とします。
- 受付場所及び問い合わせ先
〒 891-7192 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7203 番地 徳之島町役場 建設課
TEL 0997-82-1155（内線 304）FAX 0997-82-1111
- 提出方法＝A 4 ファイルに綴り、表紙及び背表紙に申請書、年度、商号名を記入してください。
- 提出書類
 - ・徳之島町の申請書様式にて提出
 - ・申請書様式は徳之島町公式ウェブサイト（「トップページ」→「しごと・産業」→「入札・契約」→「競争入札参加資格」）からダウンロードできます。
 - ・各必要書類の一覧は、それぞれの申請書様式の中にある必要書類一覧表を参考の上ご準備ください。

【留意事項】

- ・登録・受付の確認について必要な場合は、返信用封筒又はハガキ（切手貼付）を同封して下さい。
※ 1 同封の受付票の様式は任意の様式で構いません。
※ 2 受付票の代わりに受付印用に申請書の写しを添付しても差し支えありません。
- ・申請書及び添付書類等に不備があった場合は、入札参加資格申請書は受理されませんので、提出の際は十分ご確認のうえ提出してください。
- ・令和 5 年度内に建設業許可の期限が切れる場合は、速やかに新許可書を提出してください。
- ・島外業者は 2 年毎、島内業者は毎年の更新となります。
- ・証明を必要とするものは、写しでもかまいません。
- ・入札参加資格申請の記載事項に変更が生じた場合は変更届けの提出が必要です。早めに提出してください。

**無料の「お口元気歯ツピー
検診」を受診しましょう**

鹿児島県後期高齢者医療
広域連合では、今年度に76
歳及び80歳の誕生日を迎え
られる後期高齢者医療の被
保険者を対象に、口腔健
診（お口元気歯ツピー健診）
を実施しています。

高齢期になりますと、む
せこんだり、のどにつかえ
たりすることが多く、これ
が原因で誤嚥性肺炎を起こ
すことがあります。この健
診は「歯」だけでなく、「お
口の機能」も含めて検査し
ますので、義歯（入れ歯な
ど）を使用中の方も受診い
ただけます。

対象者には受診券（オレ
ンジ封筒）をお送りしてい
ます。あらかじめ県内の歯
科医療機関へ問い合わせ、
予約の上、ご受診ください。
●**検診期間** 令和5年1月
31日（火）まで

●**対象者**（※後期高齢者医
療の被保険者）

・今年度76歳のお誕生日を

迎える方（昭和21年4月
1日～昭和22年3月31日
生まれの方）

・今年度80歳のお誕生日を
迎える方（昭和17年4月
1日～昭和18年3月31日
生まれの方）

◎お問い合わせ 鹿児島県
後期高齢者医療広域連合業
務課 保健事業班 ☎099
-206-1329

**放送大学4月生募集の
お知らせ**

○放送大学は、2023年
4月入学生を募集してい
ます。

○10代から90代の幅広い世
代、約8万5千人の学生
が、大学を卒業したい、
学びを楽しみたい等様々
な目的で学んでいます。

○授業には3つのスタイル
があり、BS放送やイン
ターネットで視聴する、
また講師から直接受ける
授業があります。

○心理学・福祉・経済・歴史・
文学・情報・自然科学な

ど、約300の幅広い授
業科目があり、1科目か
ら学ぶことができます。
○卒業すれば学士の学位を
取得できます。

○放送授業1科目の授業料
は1万1千円（入学金は
別）。半年ごとに学ぶ科
目だけの授業料を払う
システムです。

○資料を無料で差し上げて
います。お気軽に放送大
学鹿児島学習センターま
でご請求ください。

○出願期間は、第1回が2
月28日まで、第2回が3
月14日までです。

◎お問い合わせ 放送大学
鹿児島学習センター（か
ごしま県民交流センター
内） ☎099-239-
3811

**12月4日から10日は
「第74回人権週間」です**

法務省及び全国人権擁
護委員会連合では、「人権
デー」を最終日とする12月
4日から10日までの1週間

を「人権週間」と定め、世
界人権宣言の意義を広く国
民に呼びかけ、人権尊重思
想の普及高揚を図るため、
各種啓発活動を実施しま
す。

法務省の人権擁護機関で
は、人権週間以外において
も、電話相談のほか、メー
ルでの相談にも応じていま
す。いじめや虐待、新型コ
ロナウイルス感染症に関
する偏見や差別、インター
ネット上での誹謗中傷な
ど、一人で悩まず気軽に
電話ください。

電話相談窓口

【鹿児島地方法務局奄美支局】
☎0997-52-0376

【みんなの人権110番】
☎0570-003-110

【子どもの人権110番】
☎0120-007-110

【女性の人権ホットライン】
☎0570-070-810

**12月10日から16日は北朝
鮮人権侵害問題啓発週間**

12月10日から16日まで
は「北朝鮮人権侵害問題
啓発週間」です。

平成18年6月に「拉致
問題とその他北朝鮮当局
による人権侵害問題への
対処に関する法律」が施
行され、毎年12月10日か
ら16日までの1週間を「北
朝鮮人権侵害問題啓発週
間」とすることとされま
した。

拉致問題を始めとする
北朝鮮当局による人権侵
害問題は、国際社会を挙
げて取り組むべき課題と
されています。解決のた
めには、この問題につい
て、関心と認識を深めて
いくことが大切です。

北朝鮮当局による人権
侵害問題に対する認識を
深めましょう。

◎お問い合わせ 鹿児島
地方法務局奄美支
局 ☎0997-52-
0376

※福岡入国管理局鹿児島出張所名瀬審査事務室は、令和3年4月12日から移転しています。下図の名瀬地方合同庁舎（奄美市名瀬長浜町1-1）の4階までお越しください。



【連絡先】福岡出入国管理局鹿児島出張所
 ☎099-222-5658
 【電話受付時間】午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日を除く）
 ※窓口受付は午後4時までです。
 ※名瀬審査室に電話は設置されていません。

名瀬審査室開庁予定日（令和5年）

開設時間	【第1日目】 午後2時～5時30分	【第2日目】 午前9時～正午
1月	10日（火）	11日（水）
2月	13日（月）	14日（火）
3月	13日（月）	14日（火）
4月	10日（月）	11日（火）
5月	8日（月）	9日（火）
6月	12日（月）	13日（火）
7月	10日（月）	11日（火）
8月	14日（月）	15日（火）
9月	11日（月）	12日（火）
10月	10日（火）	11日（水）
11月	13日（月）	14日（火）
12月	11日（月）	12日（火）

「名瀬審査室開庁予定日（令和5年）」のご案内
 ○日本にお住まいの外国人の方の在留諸手続のため左の表の日程で名瀬審査室が開庁されます。
 ○天候の影響等、開庁日または開庁する時間帯が急きよ変更されることもあり、状況に応じて左記連絡先へご連絡ください。各種申請手続き及び必要な資料等の相談も受け付けています。
 ※令和3年4月12日から、名瀬審査室は「名瀬港湾合同庁舎3階」から「名瀬地方合同庁舎4階」へ移転しています。

感染症に「かからない」「ひろげない」ために注意したいこと

新型コロナウイルス感染症

～まずは1人ひとりが心がけたい、個人防衛の徹底を再認識！～

3つの密（密閉・密集・密接）を避ける

以下の「3つの密」が重ならない場合でも、リスクを低減するため、できる限り「ゼロ密」を目指しましょう。屋外でも密集・密接に十分注意しましょう。

- 「密閉」空間にしないよう、こまめに換気をする
 例：風の流れることができるよう、2方向の窓を、1回数分間程度全開にしましょう。
 換気回数は毎時2回以上確保しましょう。
- 「密集」しないよう、人と人の距離を取る
 例：他の人とは互いに手を伸ばして届かない十分な距離（2メートル以上）を取りましょう。
- 「密接」した会話や発声を避ける
 例：対面での会議や面談が避けられない場合には、十分な距離を保ち、マスクを着用しましょう。

百歳到達「長寿栄誉賞」おめでとうございます

里澤チヨ子さん
(井之川)

白松チル子さん
(亀津)

砂田ヒデさん
(亀徳)

澄スエさん
(山)

藤田トヨさん
(井之川)

盛山タツさん
(母間)

前田ハルさん
(井之川)

中山オメさん
(徳和瀬)

久保フミさん
(亀徳)

東郷治枝さん
(下久志)

※大正11年4月1日から大正12年3月31日までに出生された方々です。

町誌編さん室の

島のむんがたり

“奄美民族を救う道は本土復帰以外にない”と決意した亀津連合青年団長で、昭和22年(1947年)本土で復帰運動を興し、国際世論に訴えるために

命がけの密航船で単身徳之島を脱出、宮崎から“復帰運動を点火した”人物がいる。

奇しくも前田長英と同じ年に亀津で生まれた“為山道則”がその人である。

亀津尋常高等小学校から大志を抱き満州(中国東北部)に渡り満州鉄道入社、成績優秀ながら家が貧しく進学できない子弟を全国から集めていた難関満鉄育成学校に入学、満鉄高等学院

徳之島町出身者から発せられた知られざる「奄美日本復帰の第一声」(2)

に進むも繰り上げ卒業となり学徒出陣、終戦で復員後、向学心抑え難く大学入学するも先の見通し立たず帰島。

昭和21年(1946年)創立した亀津高等女学校の英語教師として着任。徳之島の学校教育で英語の授業は史上初めてであった。教師をしながら青年団活動を続け、亀津連合青年団長として島の民主化運動を牽引するも、

祖国復帰を主張する青年団幹部に対する軍政府の迫害が激しくなり、昭和22年(1947年)、密航船で鹿児島県庁に行き、復帰運動のことを相談しようとする奄美出身で後の副知事を訪ねるも面会を拒否、知事も連合

に奔走、本土で初めて街頭での募金や署名活動の復帰運動を公然と展開する。

昭和25年(1950年)2月17日、宮崎県奄美大島青年団が全国の奄美同胞に「青年よ立ち上がれ」と呼びかけた檄文は、奄美の復帰運動の“点火剤”となった。この呼びかけに応え、郷土では奄美大島連合青年団が祖国復帰を民族運動として位置づけ、歴史的意義をもつ運動に乗り出した。

彼が奄美の日本復帰運動で果たした先駆的役割は、歴史上燦然と輝いている。

そのような先人達から継承している奄美の若い血潮が、これからの島に、日本にどのような波を起こせるのか期待しているのは私だけであろうか。

彼はその後宮崎県庁に就職、退職後は県日中友好協会、社会福祉事業などへ大きく貢献し、厚生大臣賞を受賞している。



為山道則氏

そこで出身者の協力を得て大島町青年団をはじめ復帰運動の組織づくり市大島町に行く。

【町誌編さん室 岩下洋一】

問 郷土資料館
☎0997-82-2908

図書館かち 行かでー！

～ Let's go to the library! ～

徳之島町立図書館から、
新着本やイベントなどのお知らせ。

本を読んで、
人生を豊かに



『爆弾犯と殺人犯の物語』

久保りこ / 著 [小説]

爆弾犯の夫と、殺人犯の妻。秘密を抱えたふたりの、不思議な愛の行方は…。第43回小説推理新人賞を受賞した表題作をはじめ、「僕には印がついている」など、短編5編を収録。



『死に方がわからない』

門賀美央子 / 著 [一般書]

独身、子なし、兄弟姉妹なし。現在生きている三親等以内は全員年上。ポッチの私はいかに綺麗に人生を閉じるか。実例を挙げながらユーモアあふれる文章で「死に方」を指南する。



『生まれ変わっても、君でいて。』

春田モカ / 著 [小説]

余命1年を宣告された、高校生の粹。「前世の記憶が残っている」という同じクラスの男子・八雲に、亡くなった親友の生まれ変わりを探してほしいと頼む。やがてふたりは惹かれ合い、限られた時間の中で切ない恋が始まって…。



『1まいのがようし』

長坂真護 / 作 [絵本]

ガーナのとある村では、子どもたちはゴミ集めをして1日約20円もらう。その村に画家が訪れ、「絵描きになりたいければ20円で画用紙を買いなさい」といった。3人の子どもがとった、それぞれの行動とは…？

☆職員おすすめ本☆



『ぼくのまつり縫いシリーズ』

神戸遥真 / 著 [児童書]

主人公はかわいいものや裁縫が好きな手芸男子。好きなものを隠してサッカー部に所属していたがひよんなことから被服部の助っ人をする事になり…。好きなもの、好きなことを隠して生きている人に読んでほしいシリーズです。

12月の図書館展示

- ・クリスマス
- ・年末年始
- ・SDGs



《12月の返却ポスト回収予定日》

【阿田野平住宅】3日(土)、20日(火)

【花徳支所】2日(金)、18日(日)

お知らせ

【12月の定例おはなし会】

○毎月のおはなし会 10日・24日(土) 午後2時30分～

【イベント】

○クリスマスフェスタ

12月4日(日) 午前10時～

町生涯学習センター2階多目的目的ホール

○わきやしま塾

12月11日(日) 午前10時～11時

町生涯学習センター2階研修室

【年末年始休館のお知らせ】

12月28日(水)～1月4日(水)の期間休館します。

2023年は1月5日(木)より通常通り開館いたします。

皆さまのご来館をお待ちしております。

《図書館開館時間》火～金曜日：午前10時～午後7時

土・日・祝日：午前9時30分～午後5時

徳之島町立図書館 ☎ 0997-82-1239

健康トピックス

8020の達成 おめでとう！



歯と口のケアの目標は、80歳を超えても20本以上の歯が残っていることです。自分の歯が20本以上あればたいのものを噛んで食べられます。「80歳で20本」を目標に毎日の歯みがきと定期的な歯科検診で普段から歯と口の健康を守りましょう。



野口 奎子さん(81歳)
歯の本数 26本



寿山 ノリ子さん(82歳)
歯の本数 28本



基 マツ子さん(81歳)
歯の本数 27本



安田 静子さん(80歳)
歯の本数 25本

80歳以上の方で、自分の歯を20本以上保持している方を対象に、鹿児島県歯科医師会、大島郡歯科医師会、徳之島町から、4名の方が表彰されました。

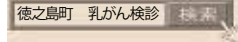
～乳がん検診のお知らせ～



相良病院の検診車が
保健センターに来ます♪

【実施日】2月8日(水)～10日(金) 【場所】町保健センター
【対象者】徳之島町の30歳～59歳の女性(7月の検診を受けていない方)
【電話予約受付期間】12/12～12/27、1/5～1/10 **※完全予約制**
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、変更する場合があります。

①インターネット予約
(24時間受付)



②電話予約(平日9時～17時)
社会医療法人博愛会相良病院
健診事業部 ☎099-224-1821
(年末年始は電話での予約はできません。)
※町保健センターでは予約できません。

【新型コロナワクチン】生後6か月から4歳のお子様も接種を受けられます



接種を希望される保護者の方のみ接種券を郵送いたしますので、保健センターまでご連絡下さい。新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、厚生労働省ホームページの「新型コロナワクチンについて」(右記QRコード)をご覧ください。



マタニティクラスのご案内

- ・ママとパパで考える赤ちゃんの暮らし(ママだけの参加でもOKです！)
- ・赤ちゃんのスタイ作り、沐浴体験(時間の都合上、どちらかを選んでいただく事があります)
- ・育児中ママとの交流会
- ※希望に応じて、パパの妊婦体験もできます！

【日にち】12月19日(月)

【時間】10時～12時

【場所】町保健センター

※前の週の金曜日までに電話

でご予約ください。

※母子健康手帳をご持参ください。

母子手帳交付・歯科相談

【日にち】12月15日(木)

【場所】町保健センター

○母子手帳交付

【受付時間】13時30分～

○歯科相談

【受付時間】14時～14時30分

【対象者】

妊婦さん、幼児、一般の方、
3ヶ月以上歯科健診・フッ化物
塗布を受けていないお子さん

※来られる際は、保護者の方はマスクを着用し、37・5度以上の発熱、風邪症状のある方はご遠慮ください。

『食と農林漁業の祭典』 & 『どんどん祭』 合同開催！

コロナからの『復活祭』を開催します！

第8回「徳之島町食と農林漁業の祭典」と「どんどん祭 2022」を、12月25日（日）に合同開催します。新型コロナ対策として、復活祭チラシの参加者カード（今月号広報紙に折込み）にご記入の上、当日受付にお渡しください。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いします。多数の皆様のご来場をお待ちしております。

- 開催日程：令和4年12月25日（日）
- 開催場所：(1) 食と農林漁業の祭典…亀津新漁港（ホテルレクストン裏）
(2) 花火大会…亀徳新港
- 開催時間：(1) 食と農林漁業の祭典…10：00～15：00
農林水産物の即売、各種イベント、お楽しみ抽選会等
(2) 花火大会…19：00 ※花火のみ（イベント、屋台等はありません。）



【※2019年開催の様子】

問 食と農林漁業の祭典実行委員会事務局（農林水産課内） ☎ 0997-82-1150

『徳之島景観フォトコンテスト 2023 カレンダー』を無料配布します



問 おもてなし観光課 ☎ 0997-83-0731

徳之島町では、徳之島の良好な景観の発掘を図るため、公募型の景観フォトコンテストを開催しました。今回、フォトコンテストの受賞作品を使用した「徳之島景観フォトコンテスト 2023 カレンダー」を12月12日より無料で配布します。ご希望の方は、町役場住民生活課、おもてなし観光課、花徳支所までお問い合わせください。

（※数には限りがあります。あらかじめご了承ください。）

徳之島町の現勢

（括弧内は先月との比較）

面積 104.92 km²
人口 9,878 人 (-5)
男 4,861 人 (+4)
女 5,017 人 (-9)
世帯数 4,674 戸 (+4)
令和4年11月1日現在
※令和2年国勢調査に基づく推計人口です。

上木 こよみ (邦なみ彦)	古城 遥 <small>はるか</small> (早泰紀宏)	益 乗 <small>しずく</small> 月 <small>つき</small> (大楓登)	池上 晴 <small>せ</small> 空 <small>ら</small> (麻潔美)	政屋 虹 <small>に</small> 来 <small>こ</small> (幸宏子幸)	出生児 保護者 住所
徳	津	徳	津	津	

◆こんにちは赤ちゃん

安田 由佳 <small> </small> 伊仙町	瀬川 博貴 <small> </small> 亀津	永川 愛香 <small> </small> 下久志	田中 浩太 <small> </small> 天城町
-----------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------

◆ご結婚おめでとう

戸籍の窓

◆謹んでご冥福を

お祈り申し上げます

芝田 浩二 70 花徳	麓 ヨキ子 79 亀津	新元 米子 56 亀津	國山 廣務 84 母間	平口 ヨシ 90 母間	兒島 ヒデ 98 井之川	大川 みね子 92 母間	大勝 昌次 76 亀津	嶺山 トシ 97 花徳	田原 セツ 89 手々	原 キヨ 96 亀津	安田 隆一 91 亀徳	當 幸夫 85 亀津	氏名 年齢 住所
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	-----------------------	-----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	---------------------	----------------------	---------------------	----------------

◆10月届出分のうち、広報紙に掲載の方のみ掲載しています。

